

一般財団法人東海技術センター



一般財団法人東海技術センター（略してTTC）の河野達郎です。常日頃TTCの事業にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、この度内山圭祐の後任として6月10日付けで専務理事に就任いたしました。

私は技術畑出身ですが、内山前専務の下で学んだ経営哲学・手法を活かし、激動の時代ではありますが粉骨砕身、頑張っております。

さて、TTCは今年度新たな部としてM&I推進部を新設しました。Mはマーケティング、Iはイノベーションを意味し、新たな市場のニーズを捉え積極的に技術革新や新規事業に展開することを目的としています。お客様の多様化し高度化するニーズを捉えるため、DX（デジタルトランスフォーメーション）の活用による新たな業務管理システムや営業ツール・ホームページの刷新等を進めてまいります。とは言え、お客様との接点は『face to face』、直接お会いしご要望を聞くという原点は変わらず進めていく所存です。一方、技術革新や新規事業では、京都大学と連携し先端技術を用いたインフラの劣化診断や補修工事の検証事業、あるいはマイクロプラスチックの分析技術や製品からの臭い分析評価等の研究開発にも力を入れてまいります。TTCは測定分析の技術をより広範な分野に展開する技術者集団として今後も発展してまいります。今後ともよろしく願いたします。



一般財団法人東海技術センター 専務理事 河野達郎

Topics 1 最新機器による事業の紹介

示差熱天秤-光イオン化質量分析同時測定装置

既存のTG - DTAに、連結する質量分析（MS）を導入し、分析体制を強化しました

試料加熱に伴う重量変化(TG)、示差熱(DTA)の測定と同時に、試料から発生するガス成分がどのようなものを定性分析するのに適しています。試料から発生したガス成分は、インターフェース部を経て、質量分析計に導入されます。フィラメントあるいはVUVランプによりイオン化されたガス成分は、四重極電極で質量分離された後、特定の質量のイオンのみを検出器に到達させ、その強度を測定します。

プラスチック、樹脂等の有機材料からの揮発成分、熱分解発生ガス分析、有機化合物（残留溶媒、反応中間体、副反応生成物）、無機材料、半導体材料の吸着水、吸着有機化合物（汚染物質）等の脱離測定、各種有機材料の加熱に伴う構造変化調査が可能です。（材料分析事業部）



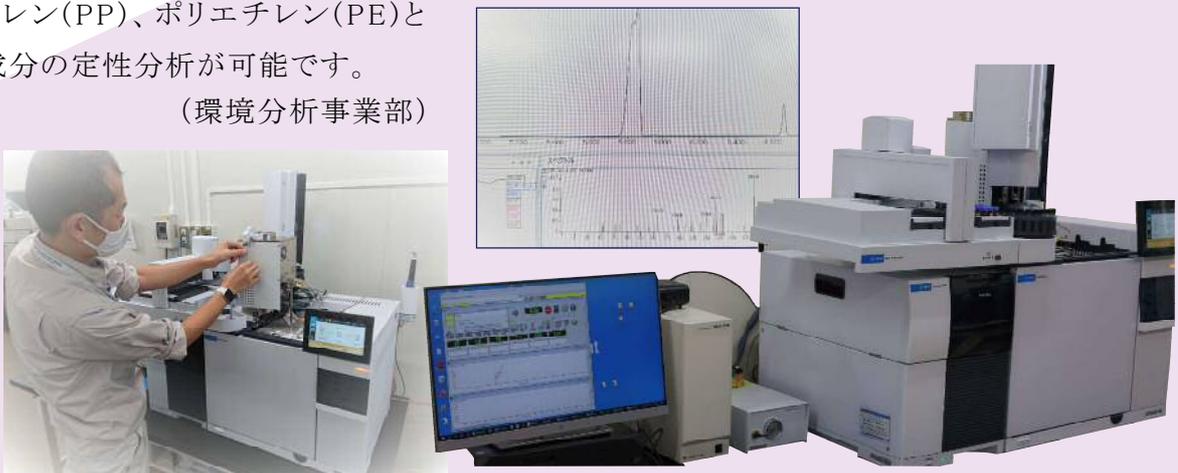
(Thermo plus EVO2 Thermo Mass Photo)

熱分解ガスクロマトグラフ質量分析装置

熱分解ガスクロマトグラフ質量分析装置を導入し、
フタル酸エステル類や未知試料に対する分析体制を強化しました

樹脂などの固体試料や液体試料を加熱し、発生したガス(気体)をGCに導入する前処理装置を搭載したGC/MSです。発生ガス分析法(EGA-MS)、熱脱着分析法、瞬間熱分解法が使用でき、樹脂中の添加剤(フタル酸エステル類等)の定量分析やポリプロピレン(PP)、ポリエチレン(PE)といった主成分の定性分析が可能です。

(環境分析事業部)



(EGA/PY-3030D : Agilent 5977B GC/MSD)

Topics 2

空气中の溶接ヒューム濃度の測定について

令和3年4月1日、「溶接ヒューム」および「塩基性酸化マンガン」が、特化則の特定有害化学物質(管理第2類物質)に追加される等の改正が行われました。

この改正に伴い、金属アーク溶接等作業を行う屋内作業場については、**令和4年3月31日までに空气中の溶接ヒューム濃度を測定**する必要があります。

東海技術センターでは、**空气中の溶接ヒューム濃度の測定**に対応しておりますので、ご相談・ご依頼をお待ちしております。



お問い合わせ先 : 営業開発部 岩下

Topics 3

RoHS分析のISO/IEC17025試験所認定を取得しました

RoHS指令関連の分析について、ISO/IEC17025試験所認定を取得しました(試験規格:IEC62321)。RoHS指令対象物質のうち8物質(Cd、Pb、Cr6+、Hg、DEHP、BBP、DBP、DIBP)の分析において、認定マーク付き報告書を発行できるようになりました。



▲分析機器写真
(上:水銀測定装置、左下:ソックスレー抽出機、右下:誘導結合プラズマ発光分析装置(ICP-OES))

▲ISO/IEC17025試験所認定証

お問い合わせ先 : 営業開発部 工藤

TTCからのお知らせ

お客様が検索しやすいホームページにリニューアル!



URL : <https://www.ttc-web.com/>

サンプルから、設備から、内容(環境、製品開発・品質、土木・建築)からTTCの事業や業務内容を検索しやすくしました。また、TTC業務紹介やリクルートに関する動画を新たに加えました。皆様からのお問い合わせをお待ちしております。

(M&I推進部 マーケティング強化部門)



Pick up!!

法令改正

～石綿（アスベスト）～

1) 改正法令: 大気汚染防止法施行令の一部を改正する政令

2) 施行日: 令和3年4月1日

3) 主要な改正内容: 特定建築材料の範囲の拡大

吹付け石綿その他の特定粉じんを発生し、又は飛散させる原因となる「政令で定める建築材料(特定建築材料)」の範囲が拡大された。(令第3条の3 関係)

改正前	改正後
令第3条の3 (特定建築材料) 法第2条第11項の政令で定める建築材料は、次に掲げる建築材料とする。 一 吹付け石綿 二 石綿を含有する断熱材、保温材及び耐火被覆材 (前号に掲げるものを除く。)	令第3条の3 (特定建築材料) 法第2条第11項の政令で定める建築材料は、吹付け石綿その他の石綿を含有する建築材料とする。

Introduction 職員紹介



環境分析事業部

伊藤 里紗

(いとう りさ)

2018年度入社

【担当業務】

環境水・水道水の有機化合物の分析など



品質評価事業部

浜 知広

(はま ともひろ)

2018年度入社

【担当業務】

製品中のVOC(揮発性有機化合物)の分析など

Q 入社前と後でTTCのイメージは変わりましたか？

A 分析業務なので黙々と作業するイメージでしたが、みんなメリハリをつけ部署関係なく和気あいあいとするいい雰囲気でした。

Q 仕事のやりがいを教えてください！

A 過去の事例がない依頼で、分析方法を検討してお客様に結果を報告できた時とてもやりがいを感じますし、さらに技術を習得したいとも思います。

Q コロナ自粛期間中の気分転換の方法は？

A なかなか見れずにいた韓国ドラマを観たり、家で韓国料理を作ったりして、旅行に行けない分、家で韓国の世界に浸っています。

Q 入社前と後でTTCのイメージは変わりましたか？

A 堅苦しいイメージでしたが、実際は色々な試験にチャレンジできたり、他部署と合同で仕事を行ったり柔軟な対応ができる職場だと感じています。

Q 仕事のやりがいを教えてください！

A VOC試験は同一検体での再試験ができないため、失敗できないという緊張感があります。試験結果に満足され、仕事のリピーターが増えることにやりがいを感じます。

Q もうすぐオリンピック！注目競技は？

A 卓球です。日本のレベルが高くなってきたため、オリンピック卓球初の金メダルに期待しています。

★表紙の花は、ハイパーラボで5月と6月に咲いた「藤」と「桔梗」です。職場に花があると癒されますよね！

藤の花言葉「優しさ」、桔梗は「気品・誠実」、素敵ですよね。見習おうっと！(o^)



(編集部)

TTC これからのために

一般財団法人東海技術センター

〒465-0021
名古屋市名東区猪子石二丁目710番地

TEL: 052-771-5161

FAX: 052-771-5164

URL: <http://www.ttc-web.com/>

《セントラルラボ/名古屋本所》

総務部 営業開発部 M&I 推進部 材料分析事業部
環境計測・調査解析事業部 環境分析事業部

《ハイパーラボ/瀬戸試験所》
〒489-0977
愛知県瀬戸市坂上町420-1

地盤環境・建材試験事業部

TEL: 0561-85-0214

FAX: 0561-85-0215

品質評価事業部

TEL: 0561-85-0384

FAX: 0561-56-1590

《三河試験所》

〒440-0081

愛知県豊橋市大村町字橋元68番地1

TEL: 0532-57-7797

FAX: 0532-57-7798

《東京営業所》

〒104-0033

東京都中央区新川1-3-21

BIZ SMART 茅場町

TEL・FAX: 03-6868-8832